

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	2		
学年	1	科	普通科	専攻・コース	大学進学		
教科書	新編 化学基礎（教研出版）		副教材	セミナー化学基礎（第一学習社）			
学習到達目標	化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方をすることができる。						
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学に興味・関心を持って、授業を受けることができる。</li> <li>・化学の基本的な概念や原理・法則を理解することができる。</li> </ul>						
期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備 考			
前期 第1回定期試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・混合物と純物質</li> <li>・原子と元素</li> <li>・物質の三態</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質を混合物と純物質に分類することができ、混合物から純物質を得る分離・精製の方法を理解する。</li> <li>・元素を元素記号で表すことができる。</li> <li>・单体・化合物・同素体・成分元素の検出方法を理解する。</li> <li>・物質には固体・液体・気体の3つの状態があることを確認し、熱運動について理解する。</li> <li>・絶対温度の定義を理解する。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子の構造</li> <li>・電子配置</li> <li>・イオン</li> <li>・周期表</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子の構造、同位体を理解する。</li> <li>・原子の電子配置と価電子の意味を理解する。</li> <li>・イオンの電子配置を理解する。</li> <li>・多原子イオンの種類やイオンからなる物質の構造と化学式の表し方を理解する。</li> <li>・周期律と周期表の特徴を理解する。</li> </ul>				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオン結合</li> <li>・分子と共有結合</li> <li>・電子式</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・イオン結合を理解する。</li> <li>・イオンからなる物質の種類や表し方・特徴的な性質・利用法などを理解する。</li> <li>・共有結合を理解する。</li> <li>・分子式、電子式、構造式で表すことができる。</li> </ul>				

期	月	学習内容・項目	学習のポイントと到達目標	備 考
後期 第1回定期試験	後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配位結合</li> <li>・分子の極性</li> <li>・高分子化合物</li> <li>・金属結合</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配位結合を理解する。</li> <li>・電気陰性度を理解する。</li> <li>・高分子化合物を理解する。</li> <li>・金属結合を理解する。</li> </ul>	
	後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子の相対質量</li> <li>・原子量</li> <li>・分子量</li> <li>・式量</li> <li>・物質量</li> <li>・モル質量</li> <li>・モル体積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子の相対質量を理解し、原子量、分子量、式量の定義を理解する。</li> <li>・物質量の概念を理解し、数値的な扱いができる。</li> <li>・モル質量、モル体積を理解する。</li> </ul>	
	後期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶液の濃度</li> <li>・化学反応式</li> <li>・イオン反応式</li> <li>・化学反応式が表す量的関係</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パーセント濃度やモル濃度の定義を理解し、扱いに慣れる。</li> <li>・化学変化を化学反応式やイオン反応式で表すことができる。</li> <li>・化学反応式やイオン反応式を元にして、量的関係を把握できる。</li> </ul>	
学年 年末試験	前期			・酸と塩基の反応、酸化還元反応については、補習を行います。
	中期			
	後期			